

# 施策評価シート

評価年度	平成24年度	事業実施年度	平成23年度	施策主管次長名	協働部次長 天野 達也
施策番号	57	施策名	生きがいを持って楽しく暮らせるまち		
関係課名	生涯学習課、協働推進課、教育行政課、高齢福祉課				

## 1. 施策の概要

施策の目的	対象	市民	対象指標名	単位	H22実績	H23実績	H24計画	H25見込	H26見込	H27見込
			人口	人	58,216	58,762	60,600	61,400	62,500	63,700
			高齢者(65歳以上)	人	7,889	8,290	8,800	9,100	9,400	9,700
意図	生涯にわたり豊かな生活を過ごしてもらう	成果指標名	生涯学習講座受講者							
			生涯学習自主活動者							
			生涯学習に満足している人の割合							
			シルバー人材センター会員数							

## 2. 成果指標

指標	成果指標名	単位	H22実績	H23計画	H23実績	H24計画	H25見込	H26見込	H27見込
	生涯学習講座受講者	人	3,455	3,550	3,024	3,300	3,300	3,300	3,300
指標設定の考え方と把握方法		生きがいを持って楽しく暮らすためには、市民自らが学びたいことや楽しみたいことを生涯を通じて学習、自主活動することであり、市が開催する講座の実績や資料で把握							
指標	成果指標名	単位	H22実績	H23計画	H23実績	H24計画	H25見込	H26見込	H27見込
	生涯学習自主活動者	人	2,028	2,000	1,996	2,000	2,000	2,000	2,000
指標設定の考え方と把握方法		生涯を通じて学習、自主活動する個人および団体を、市、教育委員会、文化協会の資料により把握							
指標	成果指標名	単位	H22実績	H23計画	H23実績	H24計画	H25見込	H26見込	H27見込
	生涯学習に満足している人の割合	%	55.5	38.0	53.3	54.0	55.0	55.0	55.0
指標設定の考え方と把握方法		生涯を通じて学習、自主活動することのできる環境づくりでを指標として設定し、市民アンケートで把握							
指標	成果指標名	単位	H22実績	H23計画	H23実績	H24計画	H25見込	H26見込	H27見込
	シルバー人材センター会員数	人	376	385	323	330	335	340	345
指標設定の考え方と把握方法		高齢者が、生きがいを持って経験や趣味などを生かし、社会参加することの指標として設定し、高齢福祉課で把握							

## 3. 施策の評価

項目	評価のコメント				
施策の効果向上に向けての市民と行政の役割分担	市民	学習活動への参加するとともに仲間づくりと自主活動を行う。高齢者は、積極的に知識と経験を活用して社会参加をする。			
	行政	市民のために魅力ある学習講座の企画・開催や地区での生涯学習活動への支援をするとともに、高齢者には、就業の場を提供する。			
達成度評価	成果目標(指標計画値)と現状との比較	<ul style="list-style-type: none"> <li>「生涯学習講座受講者」は、受講者は3,024人(164講座)であり、計画数に届かなかった。</li> <li>「生涯学習自主活動者」は、1,996人(89団体)でほぼ計画どおりであった。</li> <li>「生涯学習の取り組みに満足している人の割合」は、53.3%であり計画値を上回った。「シルバー人材センター会員数」は、減少傾向にある。</li> </ul>			
	近隣との比較	<ul style="list-style-type: none"> <li>近隣の豊田市・刈谷市、日進市・長久手市との比較で、「生涯学習講座受講者」、「自主活動者」の割合は豊田市が高く、みよし市はいずれも2番目であった。</li> <li>「シルバー人材センター会員数・加入率」は、みよし市は323人(60歳以上人口の2.8%)で近隣に比べ高い割合である。</li> </ul>			
	過去3年間の実績との比較	<ul style="list-style-type: none"> <li>「生涯学習講座受講者」は、6講座(-3.7%)減少したこともあり、562人(-15.7%)減少した。</li> <li>「生涯学習活動者」は、1団体(1.5%)増加したものの、人員では23人(1.1%)減少した。</li> <li>「シルバー人材センター会員数」は、減少傾向にある。</li> </ul>			
【優先度評価】 成果向上の余地、市長マニフェストとの結びつき、緊急度など	生涯学習講座受講者や生涯学習自主活動者を維持するためには活動拠点となる施設の整備、維持管理、住民ニーズに即した講座の開設が重要である。				
【総合評価】 今後の方向性、課題解決のための事務事業の見直しなど	<ul style="list-style-type: none"> <li>悠学カレッジ講座、勤労青少年ホーム講座、高齢者講座などについて、ライフステージに合った講座を効率よく開催するとともに、複合施設の整備を視野に入れ、総合的な講座の開催を検討していく。</li> <li>就業を通じて健康で生きがいのある豊かな生活環境を維持するために、シルバー人材センター事業の充実・推進が必要である。</li> </ul>				
市民意識	重要度	低い	満足度	高い	平成23年度市民アンケート調査による